

平成27事業年度

# 決算報告書

自：平成27年4月 1日

至：平成28年3月31日

国立大学法人愛知教育大学

## 平成27年度 決算報告書

国立大学法人 愛知教育大学

(単位:百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	4,861	4,881	20	(注1)
うち補正予算による追加	-	-	-	
施設整備費補助金	494	556	62	(注2)
うち補正予算による追加	447	447	-	
補助金等収入	59	53	△ 5	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	36	36	-	
自己収入	2,624	2,625	1	
授業料、入学料及び検定料収入	2,518	2,500	△ 18	(注4)
雑収入	106	125	18	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	150	151	2	
引当金取崩額	-	0	0	
目的積立金取崩	58	92	34	(注6)
計	8,282	8,394	112	
支出				
業務費	7,532	7,587	55	(注7)
教育研究経費	7,532	7,587	55	
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
施設整備費	530	592	62	(注8)
うち施設災害復旧事業	-	-	-	
補助金等	59	53	△ 5	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	150	150	0	
長期借入金償還金	11	11	0	
計	8,282	8,393	111	
収入-支出	-	1	1	

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった特別運営費交付金が交付されたことなどにより、予算額に比して決算額が20百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった交付等があったことにより、予算額に比して決算額が62百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。
- (注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、休学等により授業料収入が減少し、予算額に比して決算額が18百万円少額となっています。
- (注5) 雑入については、主として予算段階で予定していたよりも財産貸付料収入が多額であったこと、またシンポジウム開催のための参加費収入等が多額であったことなどにより、予算額に比して決算額が18百万円多額となっています。
- (注6) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった計画の変更があったため、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注7) (注1)と(注6)に示したにより、予算額に比して決算額が55百万円多額となっています。
- (注8) (注2)に示した理由により、予算額に比して決算額が62百万円多額となっています。
- (注9) (注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が5百万円少額となっています。